

# ございます年頭にあたり

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと新型コロナウイルス感染症の拡大に歯止めがかからず、再度の緊急事態宣言が発出される事態がございました。町民の皆様お一人お一人の徹底した感染症予防対策と、新型コロナウイルスワクチン予防接種へのご理解ご協力などによりまして、少しずつ収束に向かっていくものと認識しております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

去年は、新型コロナウイルスにより停滞した町の地域経済を上向きにするため、プレミアム付き商品券の販売を3度実施し、その結果、多くの皆様にご利用をいただくことができました。また、従前より整備を進めて参りました上三川インター南産業団地も、予約分譲、予約契約が完了し、今後の町経済の活性化や新たな雇用の創出に向けて展望が開けたところでございます。さらに、安心安全への取組みといたしまして石田地区への田んぼダムの整備を地権者のご理解ご協力を得ながら進めているところですが、本年は災害発生時に町民の皆様が安全に避難できるようハザードマップを見直すなど過去の災害などから得られた教訓を活かし、防災対策を引き続き推進して参ります。

また、本年は、学童保育の利用を希望する子育て世帯の声に応えるため、北小学童クラブ第2を開設するとともに、待機児童の解消に向け小規模保育施設を整備するなど、子育て支援の取組みとして子どもを産み育てやすい環境の整備・充実にも努めて参ります。

本町は昨年より ORIGAMI によるまちづくりをスタートさせました。ORIGAMI は、年齢・性別・障がいの有無などを問わず、誰もが親しみ楽しむことのできるものでございます。ORIGAMI によるまちづくりは、『誰一人取り残さない』まちづくりであり、『誰もが参加できる』協働のまちづくりです。今年も、そのような ORIGAMI によるまちづくりを象徴するロゴマークを決定するとともに、誰もが参加機会を持てる ORIGAMI イベントの実施も予定しております。新型コロナウイルスの影響により時代は急速な変容を見せておりますが、そのような中であっても、ORIGAMI などを通して町民の皆様と将来にわたって活力のある上三川町を実現できるよう取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、町民の皆様にとりまして、本年がさらなる飛躍の年となりますよう心から祈念申し上げますとともに、今後とも、町政へのより一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



上三川町長

星野 光利

# あけまして おめでとう



上三川町議会議長

石崎 幸寛

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、令和4年の新春を晴れやかに迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

年頭にあたり、町議会を代表しまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。又、重ねて、日頃より議会活動に対し深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るうなど、世界規模での災害に直面し、人々の価値観や生活スタイルの変化、経済的損失など、社会経済活動に大きな打撃を受けた一年でありました。

議会運営におきましても、コロナ禍における議員活動の自粛や制限が余儀なくされる厳しい一年でありましたが、9月議会定例会では、国に対し『新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方交付税の確保を求める意見書』の要望書を提出するなど、時期を逸することなく対応していくことが議会の責務であり社会的使命と考え、議会活動を展開して参りました。

今なお新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況の中、時代に合わせた誰もが暮らしやすい社会が求められています。安心安全な住みよい町を造っていくためには、行政の力だけでなく、町民の皆様との協働が必要不可欠です。議会が一丸となって、行政側と活発な議論を進めて参りますので、皆様のより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症の終息を願いつつ、新しい年が穏やかな年となることを心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。